

設置工事の補助金申請には工事費(補助対象経費)の申告と「工事内容の申告」の情報を入力する必要があります。

【充電】充電設備等設置工事申告

(1)充電設備設置工事費					
①充電設備設置工事費	記号	a 申告額(A1~A2) 税抜	b 工事申告の必須項目	c 工事内容の申告	d 状態
ア. 基礎・据付工事費	A1	<input type="text" value="0"/>	<必須>	<input type="button" value="作成"/>	
イ. 搬入・運搬費	A2	<input type="text" value="0"/>	任意	<input type="button" value="作成"/>	

(4)その他、設置工事にかかる費用					
	記号	申告額(A13) 税抜	工事申告の必須項目	工事内容の申告	状態
①雑材・消耗品費、養生費	A13	<input type="text" value="0"/>	任意	—	—

a.申告額	補助対象経費となる工事費(税抜き)を申告額に入力します。 ※補助対象経費については申請の手引きを確認してください。
b.工事申告の必須項目	<必須>の場合は右にある「作成」ボタンより工事内容の申告が必要です。
c.工事内容の申告	作成ボタンを押すと各工事画面に移動します。 必要に応じて作成ボタンより工事内容を登録してください。工事をおこなわない(ない)などは申告(作成)不要です。
d.状態	状態には空欄または「登録済」、「登録中」、「—」が表示されます。 【 空欄 】工事内容の申告を作成していない状態 【 登録済 】工事内容の申告が登録された状態(各工事画面で確定ボタンを押して成功した場合) 【 登録中 】工事内容の申告が編集中的の状態(各工事画面で一時保存を行った場合) 【 — 】工事内容の申告がない工事項目(作成ボタンなし)または、補助対象とはならない条件に当てはまるもの※

※補助対象とはならない条件に当てはまる場合は下図のように入力できない状態になっています。
(例:基礎充電の案内板設置工事)

(2)案内板設置工事費					
	記号	申告額(A6) 税抜	工事申告の必須項目	工事内容の申告	状態
案内板設置工事費	A6	<input type="text"/>	—	<input type="button" value="作成"/>	—

申告額の入力について

※補助対象経費については申請の手引きを確認してください。

申告額については各項目ごとの工事費(補助対象経費)の合計を税抜きで入力してください。

(1)充電設備設置工事費					
①充電設備設置工事費	記号	申告額(A1~A2) 税抜	工事申告の必須項目	工事内容の申告	状態
ア. 基礎・据付工事費	A1	200,000	<必須>	<input type="button" value="作成"/>	登録中
イ. 搬入・運搬費	A2	50,000	任意	<input type="button" value="作成"/>	登録済

申告額(A3)については下図のように③電気配線工事費の各工事項目の工事費(補助対象経費)の合計を入力してください。

(1)充電設備設置工事費					
②電気配線工事費	記号	申告額(A3) 税抜	工事申告の必須項目	工事内容の申告	状態
電気配線工事費			<必須>	<input type="button" value="作成"/>	登録済
通信線工事費			任意	<input type="button" value="作成"/>	登録済
配管工事費			任意	<input type="button" value="作成"/>	登録済
ブレーカー設置工事費			任意	<input type="button" value="作成"/>	登録済
開閉器盤設置工事費			任意	<input type="button" value="作成"/>	登録済
掘削・埋設工事費			任意	<input type="button" value="作成"/>	登録済
建柱工事費			任意	<input type="button" value="作成"/>	登録済
ハンドホール設置工事費			任意	<input type="button" value="作成"/>	登録済
デマンドコントローラー設置工事費			任意	<input type="button" value="作成"/>	登録済
課金デバイス設置工事費			任意	<input type="button" value="作成"/>	登録済
その他電気配線工事費			任意	<input type="button" value="作成"/>	登録済
工事費合計	A3	658,000			

基礎・据付工事

以下の画面が表示されたら、充電設備の基礎・据付工事の内容を入力します。 ※基礎・据付工事は全ての申請で入力必須項目となります。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
 すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

基礎・据付工事の申告

※必須項目：充電設備等を固定する基礎・据付工事を申告して下さい。基礎工事が無い場合は『アンカーのみ』または『ビス等で固定』を選択して申告してください。

設備情報

設置する設備種類* **1** 充電設備本体

基礎・据付工事の申告* 基礎工事あり
 アンカーのみ
 ビス等で固定

基礎種別 **2** **A**
 コンクリート現場打ち (型枠あり)
 コンクリート現場打ち (型枠なし)
 コンクリート既製品
 金属架台(支柱・ポール)

配筋種別 **ア**
 なし

基礎サイズ・数量 **3**

たて(単位: mm) **B** 500
 よこ(単位: mm) 500
 ふかさ(単位: mm) 500
 数量 1

工事申請額の算定 有

備考

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン **4**

基礎種別	配筋種別	たて (単位: mm)	よこ (単位: mm)	ふかさ (単位: mm)	数量	工事申請額の 算定	設備種類	備考	削除
コンクリート現場打ち	なし	500	500	500	1	有	充電設備本体		削除

- ① 設備の名称を入力してください。
- ② 基礎工事の選択を行います。※選択により入力項目が異なります。
 ① 【基礎工事あり】の場合は基礎種別を選択してください。
 ② 【コンクリート現場打ち】の場合は配筋種別を選択してください。
 ③ 【基礎工事あり】の場合は基礎のサイズを入力してください。
- ③ 補助金申請額に含めない場合は「有」を外してください。
 ※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ④ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。

※充電設備の他に防護部材基礎、屋根基礎等が充電設備と同じ基礎であれば申告して下さい。
 防護部材基礎、屋根基礎等が単独の場合は該当する工事項目で申告して下さい。

以下の画面が表示されたら、設置場所を選択します。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

搬入・運搬工事の申告

充電設備等本体の運搬費用を申告する場合は確定ボタンを押してください。
確定ボタンを押さないと設置工事補助金申請額に含まれません。

設置場所*

通常 ▼

1

備考

※一時保存、もしくは確定ボタンで登録されます

- ① 設置場所はプルダウンメニューから、【通常】を選択してください。
※離島の選択はありません。

以下の画面が表示されたら、充電設備の電気配線工事の内容を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
 すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

※電源ケーブル工事は全ての申請で入力必須項目となります。

電気配線工事の申告

設置する充電設備を稼働するための電気配線工事を申告する場合は入力して下さい。
 ※必須項目：既設配線を利用する場合でも入力する必要があります。その場合は設置区分を既設として下さい。

設備情報

設置区分*
 線種*
 配線SQ(公称断面積)*
 芯数*
 配線長(単位:m)*

用途、目的*

工事申請額の算定
 備考

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

- ① 電気配線の設置区分【新設】または【既設】を選択してください。
- ② 線種、配線SQ、芯数、配線長を入力してください。
 ※配線SQ（公称断面積）の仕様に該当する選択肢が無い場合、一番近く大きい数値の選択肢で登録してください。
- ③ 電気配線の用途を入力してください。
 （電源用、アース用等）
- ④ 補助金申請額に含めない場合は☑有を外してください。
 ※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ⑤ 追加ボタンを押して表に追加します。

以下の画面が表示されたら、通信のための配線(LANケーブル等)を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

通信線工事の申告

高機能充電設備等で通信するための配線工事(LANケーブル等)を申告する場合は入力して下さい。

申請額に“含む”通信線長の合計 **1**

申請額に“含めない”通信線長の合計 **2**

備考

※一時保存、もしくは確定ボタンで登録されます

- ① 補助金申請額に含める通信線長を入力してください。
- ② 補助金申請額に含めない通信線長を入力してください。
- ③ 画面下中央の「確定ボタン」を押して完了です。

3
確 定

以下の画面が表示されたら、配管の情報を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

配管工事の申告

配管工事を申告する場合は種類、用途別に入力して下さい。
予備用空配管は対象外となりますので入力しないで下さい。

配管の種類、用途、径

種別・用途*

1

径(呼び径：A呼称)*

2

配管の長さ(単位：m)*

収めるケーブル

収めるケーブル線種(SQ-芯数)*

3

交付額の算定

工事申請額の算定

4

 有

備考

備考

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

5

- ① 配管の種別・用途を選択してください。
- ② 配管の径と長さを入力してください。
- ③ 収納するケーブルの線種を入力してください。
- ④ 補助金申請額に含めない場合は☑を外してください。
※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ⑤ 追加ボタンを押して表に追加します。

ブレーカー設置工事

以下の画面が表示されたら、ブレーカーの情報を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

ブレーカー工事の申告

充電設備、別体課金器等の充電設備を稼働させるために必要なブレーカー工事の申告がある場合は

設備情報

定格電流(単位: AT)* **1**

数量* **2**

設置場所(盤名称等)の入力*

設置目的の入力*

工事申請額の算定 **3** 有

備考

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン **4**

- ① ブレーカーの定格電流を選択してください。
※定格電流（単位：AT）の仕様に該当する選択肢が無い場合、一番近く大きい数値の選択肢で登録してください。
- ② ①の数量、設置場所、目的を入力してください。
- ③ 補助金申請額に含めない場合は☑を外してください。
※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ④ 追加ボタンを押して表に追加します。

開閉器盤設置工事

以下の画面が表示されたら、開閉器盤設置工事の情報を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

開閉器盤設置工事の申告

新規にブレーカーを収納するための引込開閉器盤や分電盤等を設置する工事を申告する場合は入
充電設備等専用（他用途がない）ものが補助対象となります。

設備情報

材質* **1** 金属製 合成樹脂製

据付タイプ* **2** 自立 壁掛け

たて(単位: mm)* **3**

よこ(単位: mm)* **3**

数量* **3**

盤単体の基礎工事 **A**

設置する盤の名称* **4**

工事申請額の算定 **5** 有

備考

※追加ボタンを押して下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン **6**

- ① 開閉器盤等の材質を選択してください。
- ② 開閉器盤等の据付タイプを選択してください。
- ③ 開閉器盤等のサイズ、数量を入力してください。
④ 【金属製】【自立】の場合は基礎工事の有無を選択してください。
- ④ 開閉器盤等の任意名称を入力してください。
- ⑤ 補助金申請額に含めない場合は☑を外してください。
※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ⑥ 追加ボタンを押して表に追加します。

以下の画面が表示されたら、電気配線を埋設する場合の掘削工事の内容を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

掘削・埋設工事の申告

電気配線を埋設するための掘削・埋設工事を申告する場合は入力して下さい。

設備情報

掘削する路面* **1**

長さ(単位:m)* **2**

ふかさ(単位:mm)* **2**

幅(単位:mm)* **2**

工事申請額の算定 **3**

備考

※追加ボタンを押して登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン 4

- ① 掘削する際の路面情報を選択してください。
- ② 掘削する長さ(m)、深さ(mm)、幅(mm)を入力してください。
- ③ 補助金申請額に含めない場合は☑を外してください。
※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ④ 追加ボタンを押して表に追加します。

以下の画面が表示されたら、引込柱や架空配線のための建柱工事の内容を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

建柱工事の申告

引込や架空配線で建柱工事を申告する場合は入力して下さい。

設備情報

材質* 1

長さ(単位: m)* 2

数量* 2

支線工事の有無* 3

工事申請額の算定 有

備考

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン 4

- ① 電柱の材質を選択してください。
- ② 電柱の長さ、数量、支線工事の有無を入力してください。
- ③ 補助金申請額に含めない場合は☑を外してください。
※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ④ 追加ボタンを押して表に追加します。

以下の画面が表示されたら、埋設した電源ケーブルを中継するためのハンドホールの情報を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
 すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

ハンドホール設置工事の申告

長距離を埋設配線するために必要なハンドホール工事を申告する場合は入力して下さい。

設備情報

材質*

たて(単位: mm)*

よこ(単位: mm)*

ふかさ(単位: mm)*

数量*

工事申請額の算定

備考

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

4

- ① ハンドホールの材質を選択してください。
- ② ハンドホールのサイズ、数量を入力してください。
- ③ 補助金申請額に含めない場合は☑を外してください。
※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ④ 追加ボタンを押して表に追加します。

以下の画面が表示されたら、デマンドコントローラーの情報を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録し、本体のカタログ等をアップロードします。
 すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

デマンドコントロールのみを行う機器を設置する場合の申告項目となります。
 課金デバイスと連動するデマンドコントローラー等については課金デバイス工事で申告してください。

デマンドコントローラー設置工事の申告

デマンドコントロールのみを行う機器の場合に申告して下さい。
 契約電力低減目的で、契約電力を超えないようピークコントロールし設置する充電設備のみをコントロールするものが対象となります。
 ※課金デバイスと連動するデマンドコントローラー等については課金デバイス工事で申告して下さい。

設備情報

メーカー名*

商品名・型式・呼称*

本体の見積価格（単価）*

数量*

設置理由*

コントロールする設備*

工事申請額の算定 有

備考

※追加ボタンを押し下表に登録。右端のアップロードボタンより書類をアップロードして下さい。
 アップロード後確定ボタンを押すと情報が確定されます。

追加ボタン

- ① デマンドコントローラー本体のメーカー名、型式、購入価格、数量を入力してください。
- ② デマンドコントローラーを設置する理由と、コントロールする設備について申告してください。
- ③ 補助金申請額に含めない場合は☑有を外してください。
 ※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ④ 追加ボタンを押して表に追加します。

以下の画面が表示されたら、課金用デバイスの情報を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録し、本体のカタログ等をアップロードします。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

課金用デバイス設置工事の申告

課金用デバイス設置工事を申告する場合は下記項目を入力して下さい。
今回設置予定のEV充電設備の利用料金を徴収する為の課金装置。
※デマンドコントロールのみを行う機器等についてはデマンド工事で申告して下さい。

設備情報

メーカー名*

商品名・型式・呼称*

本体の見積価格（単価）*

数量*

設置理由*

工事申請額の算定 有

備考

※追加ボタンを押して下表に登録。右端のアップロードボタンより書類をアップロードしてください。
アップロード後確定ボタンを押すと情報が確定されます。

追加ボタン **4**

- ① 課金デバイス本体のメーカー名、型式、購入価格、数量を入力してください。
- ② 課金デバイスを設置する理由について申告してください。
- ③ 補助金申請額に含めない場合は有を外してください。
※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ④ 追加ボタンを押して表に追加します。

以下の画面が表示されたら、複数の充電設備を設置する場合に必要な工事内容を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

その他工事の申告

複数の充電設備設置に必要な②電気配線工事にかかるその他工事および部材等の申告がある場合は入力して下さい。

工事または部材の費目*
工事(部材)が必要となる理由*
備考

1

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

2

- ① 工事や部材の費目を入力してください。
また、その理由を申告してください。
- ② 追加ボタンを押して表に追加します。

高圧受変電設備工事の申告

高圧受変電設備及び、高圧部分の配線工事を申告する場合は下記項目を入力して下さい。
 ※充電設備を稼働させるために必要となる高圧受変電設備への電気配線工事は(1)~(2)電気配線工事費（高圧/低圧）対象となる費用の詳細については操作ガイドを確認してください。

工事概要

1_契約、受変電設備について
 (①~⑤のいずれかを選択)*

① 新設 特別措置
 ② 新設 通常契約
 ③ 増設 キュービクル
 ④ 増設 変圧器（盤、開閉器工事有り）
 ⑤ 増設 変圧器のみ

設置前の総設備容量 (kVA)
 設置後の総設備容量 (kVA) *

充電設備に供給する変圧器の仕様*

工事概要*

2_その他工事

・基礎工事の有無*
 基礎サイズ

・囲い（フェンス等）枠の工事有無*
 長さ (m)

設置理由

高圧受変電設備のみ申告してください。

低圧の昇圧トランス等の費用はA3電気配線工事に計上してください。

- ① 該当する項目にチェックします
- ② 充電設備設置前の総設備容量を入力します。
 入力欄がグレーとなっている場合は入力の必要はありません。
- ③ 充電設備専用となる変圧器の仕様を入力してください。
- ④ 高圧工事の概要を入力してください。
- ⑤ 基礎工事の有無をチェックし、工事を行なう場合は基礎サイズを入力してください。
- ⑥ 受変電設備を囲うフェンス等の工事有無をチェックしてください。
 工事を行なう場合は、長さや設置理由を入力してください。

⇒ 次ページへ

工事金額について

補助対象として申告する費用の内訳

材料費	<input type="text"/>
労務費	<input type="text"/>
重機費・運搬費	<input type="text"/>

備考

一時保存または確定時に上記で入力した費用の合計が表示されます。

合計

アップロード書類

単線結線図

フェンスの仕様書

施工前写真_高圧受変電設備設置

=> つづき

⑦ 申告額で入力した金額の内訳を入力してください。

③高圧受変電設備設置工事費	A4	50,000
---------------	----	--------

入力した金額は見積書で確認がとれるよう、見積書の備考欄などに記号を記入してください。

材料費は A4-1
 労務費は A4-2
 重機費・運搬費は A4-3

⑧ ⑦で入力した合計金額が表示されます。
 (一時保存もしくは確定)

⑨ 必要に応じて書類をアップロードしてください。
 単線結線図 必須
 施工前要部写真 必須

画面下中央の「確定ボタン」を押して完了です。

以下の画面が表示されたら、案内板の情報を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録し、東京電力登録商標以外のデザインの場合は確認書類をアップロードします。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

案内板工事

案内板の設置状況を申告してください。

新たに案内板の設置工事を申告する

案内板はすでに入口に設置してある為、工事は行わない

1

① 案内板について申告してください。
※入り口に要件を満たす案内板が設置してある場合は下段にチェックして確定を押してください。

新設する案内板設置工事の申告

工事内容・仕様等の申告

新設する案内板設置工事の申告

設備情報

案内板の設置場所

案内板のタイプ

サイズ (たて)

サイズ (よこ)

地上から板面下部の高さ

デザイン

東京電力登録商標

地方公共団体が策定したもの

その他 (東京電力登録商標を変更申請したものも含む)

その他デザインの理由

数量

工事申請額の算定 有

備考

2

設置する場所を入力してください。(例：公道の入口)

3

- ② 【新たに案内板設置工事を申告する】を選択した場合
- ② 案内板の設置場所の説明、タイプ、サイズ、地上の高さを入力してください。
- ③ 案内板の主たるデザインを選択してください。
東京電力登録商標を変更したものに付きましては「その他」を選択してください。
- ④ ③で【その他】を選択した場合はその理由を申告してください。
※デザイン・ファイルの提出が必要となります。
- ⑤ 補助金申請額に含めない場合は☑を外してください。
- ⑥ 追加ボタンを押して表に追加します。

A

4

5

6

追加

追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

※デザインの選択で『自治体が策定したもの』及び、『その他 (東京電力登録商標を変更申請したものも含む)』を選択した場合は、

①デザインの確認がとれる書類

②景観条例等理由が分かる書類

を下表右端のアップロードボタンよりアップロードしてください。

以下の画面が表示されたら、充電スペースや待機スペースのライン引きの情報を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

ライン引き工事の申告

充電スペース、待機スペースのライン引き工事を申告する場合は入力して下さい。

設備情報

長さ(単位：m)*

幅(単位：mm)*

工事申請額の算定 有

備考

※追加ボタンを押して下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

- ① ラインの長さ(m)と、幅(mm)を入力してください。
- ② 補助金申請額に含めない場合は有を外してください。
※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ③ 追加ボタンを押して表に追加します。

以下の画面が表示されたら、路面表示工事を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録し、東京電力登録商標以外のデザインの場合は確認書類をアップロードします。
 すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

路面表示工事の申告

充電スペース内に設置する「充電場所」である事の視認性を高めるための路面表示工事を申告する場合は入力して下さい。

設備情報

路面表示種別*
 路面シート **1**
 文字

用途・目的*
 充電スペース **2**
 待機スペース
 東京電力登録商標
 自治体が策定したもの **3**
 その他

路面表示のデザイン

その他デザインの理由
 A

サイズ(たて)

 サイズ(よこ)

 数量*
 4

記載する文字
 B

 工事申請額の算定
 有 **5**

 備考

追加ボタン **6**

追加ボタンを押して表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。
 ※デザインの選択で『自治体が策定したもの』及び、『その他』を選択した場合、デザインの確認書類をアップロードして下さい。

- ① 路面表示の種別を選択してください。
- ② 用途・目的を選択してください。
- ③ 路面表示のデザインを選択してください。
 ① ③で【その他】を選択した場合はその理由を申告してください。
 ※デザイン・ファイルの提出が必要となります。
- ④ 路面表示のサイズ、数量を入力してください。
 ① ④で【文字】を選択した場合は路面の文字を入力してください。
- ⑤ 補助金申請額に含めない場合は有を外してください。
 ※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ⑥ 追加ボタンを押して表に追加します。
 ③ ③で【その他】を選択した場合はデザインをアップロードしてください。

路面表示種別	用途・目的	路面表示デザイン	その他デザインの理由	サイズ(たて)	サイズ(よこ)	数量	記載する文字	工事申請額の算定	備考	その他デザインの確認書類	削除
路面	充電スペース	東京電力登録商標		1000	1000	1		有		<input type="button" value="アップロード"/> C	<input type="button" value="削除"/>

以下の画面が表示されたら、充電設備や充電スペースを保護する屋根の情報を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録し、本体のカタログ等をアップロードします。
 すべての工事申告が完了したら【確定】を押してください。

屋根設置工事の申告

充電設備本体等とメンテナンススペースおよび充電スペースを雨等から保護する屋根設置工事を申告する場合は入力して下さい。
 確定後、別画面にて屋根本体のカタログ等のアップロードが必要となります（メーカー名、型式、価格がわかるページ）。

設備情報

メーカー名*
 商品名・型式・呼称*
 数量*
 本体の見積価格（単価）*
 基礎工事*
 工事申請額の算定
 備考

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン 3

本体のカタログ（メーカー名、型式、
 価格がわかるページ）

アップロード 4

- ① 屋根のメーカー名、型式、数量、購入価格を入力してください。基礎の施工方法を選択してください。
- ② 補助金申請額に含めない場合は☑有を外してください。
 ※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ③ 追加ボタンを押して表に追加します。
- ④ 表内の屋根本体のカタログ等をアップロードしてください。

以下の画面が表示されたら、充電設備を保護する小屋の情報を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録し、本体のカタログ等をアップロードします。
 すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

小屋設置工事の申告

充電設備本体等を豪雪・火山灰等から保護する目的の小屋設置工事を申告する場合は入力してください。

設備情報

メーカー名 *

商品名・型式・呼称 *

数量 *

本体の見積価格（単価） *

基礎工事 *

工事申請額の算定 有

備考

要件確認 * 豪雪・火山灰等から保護が必要な地域であることを確認しました。
 該当しない地域、地帯は補助対象外となります。

※追加ボタンを押し下表に登録。アップロードボタンより書類をアップロードしてください。
 アップロード後、確定ボタンを押すと情報が確定されます。

追加ボタン 4

本体のカタログ（メーカー名、型式、
 価格がわかるページ）

アップロード 5

- ① 小屋のメーカー名、型式、数量、購入価格を入力してください。基礎の施工方法を選択してください。
- ② 補助金申請額に含めない場合は有を外してください。
 ※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ③ 要件確認を行いチェックしてください。
- ④ 追加ボタンを押して表に追加します。
- ⑤ 表内の小屋本体のカタログ等をアップロードしてください。

以下の画面が表示されたら、防護用部材の情報を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録し、本体のカタログ等をアップロードします。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

防護用部材設置工事の申告

充電設備本体等を保護する目的のU字型、I型の防護用部材設置工事を申告する場合は入力して下さい。
確定後、別画面にて防護用部材本体のカタログ等のアップロードが必要となります（メーカー名、型式、価格がわかるページ）。

設備情報

メーカー名*
商品名・型式・呼称*
数量*
本体の見積価格（単価）*
基礎工事*
工事申請額の算定
備考

①

②

③

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

本体のカタログ（メーカー名、型式、
価格がわかるページ）

④

アップロード

- ① 防護用部材のメーカー名、型式、数量、購入価格を入力してください。基礎の施工方法を選択します。
- ② 補助金申請額に含めない場合は有を外してください。
※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ③ 追加ボタンを押して表に追加します。
- ④ 表内の防護用部材本体のカタログ等をアップロードしてください。

以下の画面が表示されたら、電灯本体の情報を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録し、本体のカタログ等をアップロードします。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

電灯設置工事の申告

充電設備本体および充電スペースを照らす目的の電灯工事を申告する場合は入力して下さい。
確定後、別画面にて電灯本体のカタログ等のアップロードが必要となります（メーカー名、型式、価格がわかるページ）。

設備情報

メーカー名*
商品名・型式・呼称*
数量*
本体の見積価格（単価）*
工事申請額の算定
備考

The screenshot shows a form with several input fields. A dashed yellow box labeled '1' encloses the top four fields: 'メーカー名*', '商品名・型式・呼称*', '数量*', and '本体の見積価格（単価）*'. A yellow circle labeled '2' points to a checkbox labeled '有' (Yes) which is checked, located below the '工事申請額の算定' field.

※追加ボタンを押して下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン **3**

本体のカタログ（メーカー名、型式、
価格がわかるページ）

アップロード **4**

- ① 電灯本体のメーカー名、型式、数量、購入価格を入力してください。
- ② 補助金申請額に含めない場合は☑有を外してください。
※チェックを外した申告は補助対象外となります。
- ③ 追加ボタンを押して表に追加します。
- ④ 表内の電灯本体のカタログ等をアップロードしてください。